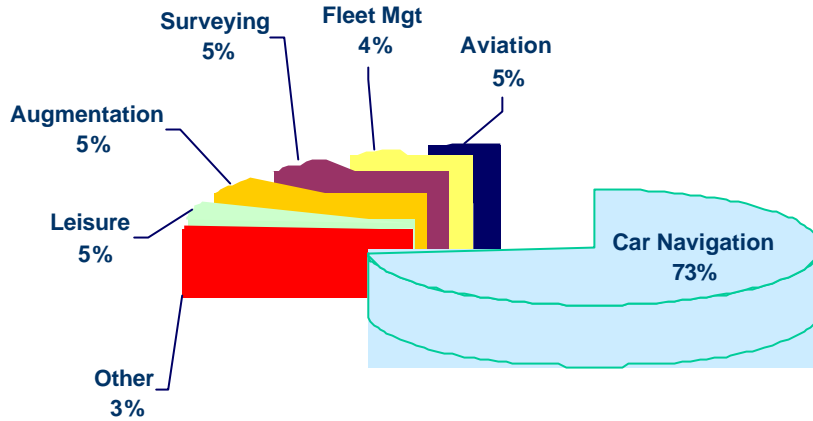


- 事業収支の計算根拠資料



GNSS Market Size

European Market in 1999 per Application



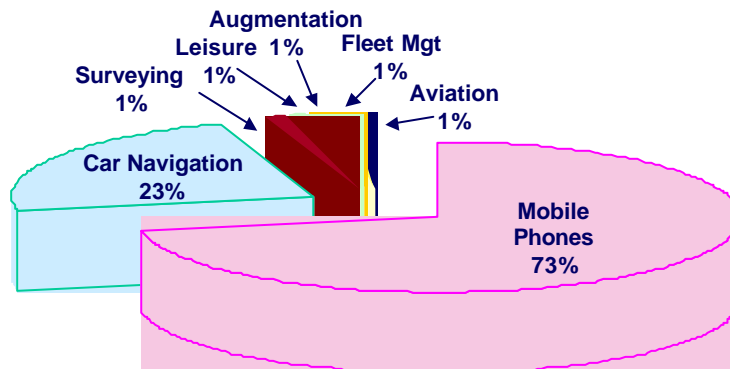
Market Size €1Bn

Source: Cost Benefit Analysis EC November 2000



GNSS Market Size

European Market in 2005 per Application



Market Size €6Bn

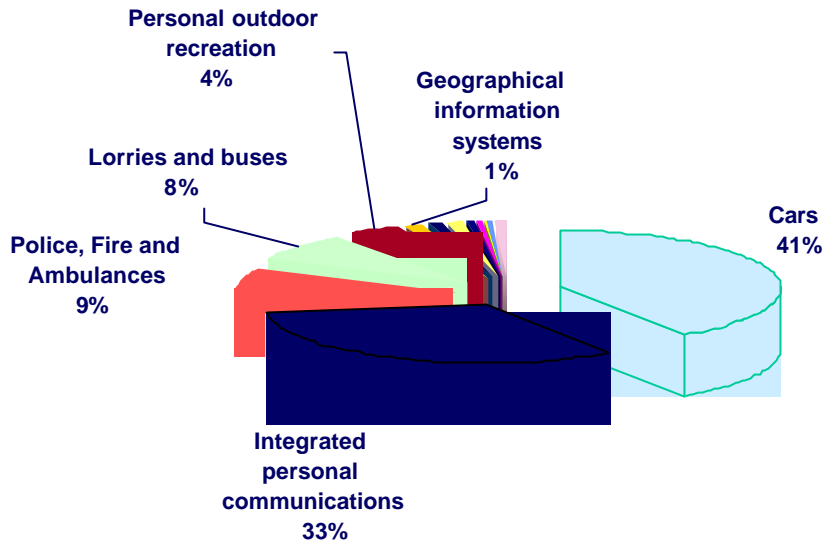
Source: Cost Benefit Analysis EC November 2000



GNSS Market Size



European Market in 2015 per Application



Source: Cost Benefit Analysis EC November 2000

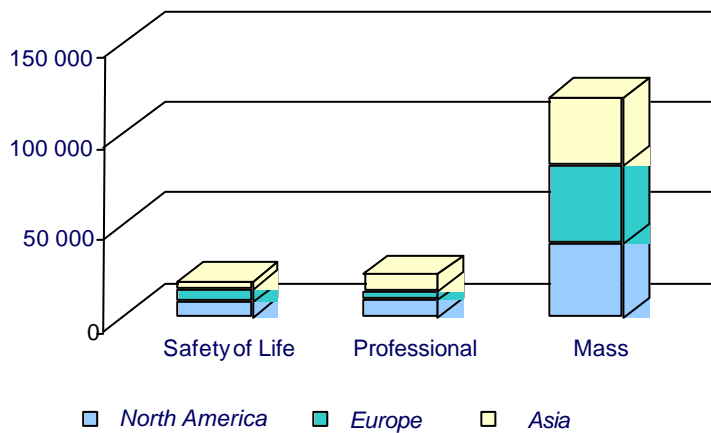


Market Per Field



Synthesis

Market volume by sector and by region in Meuro in 2020

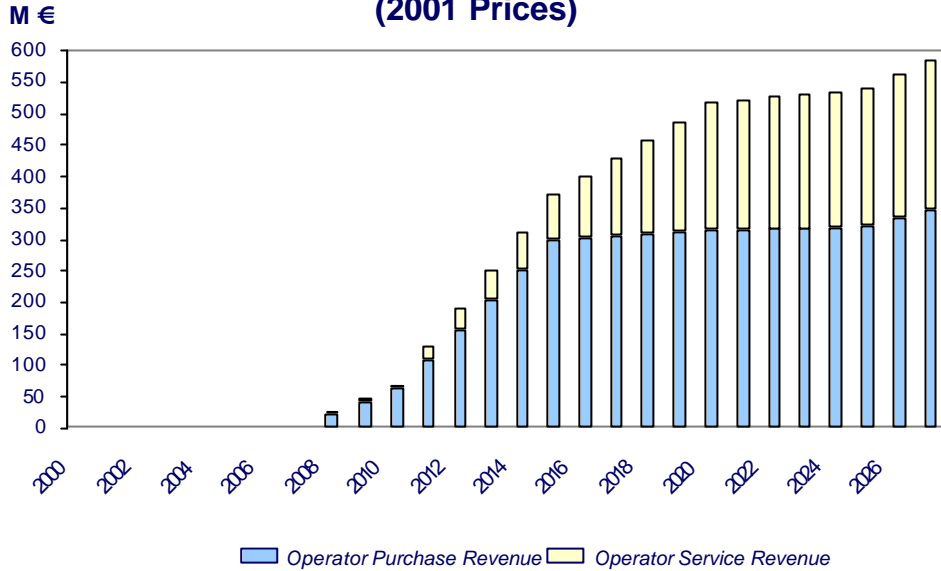




Sources of Revenues



**Projected Market Revenues for the Galileo Operating Company
(2001 Prices)**



Source: PWC Final Report 2003

Ref. 55_270503_3381_S_V3_18

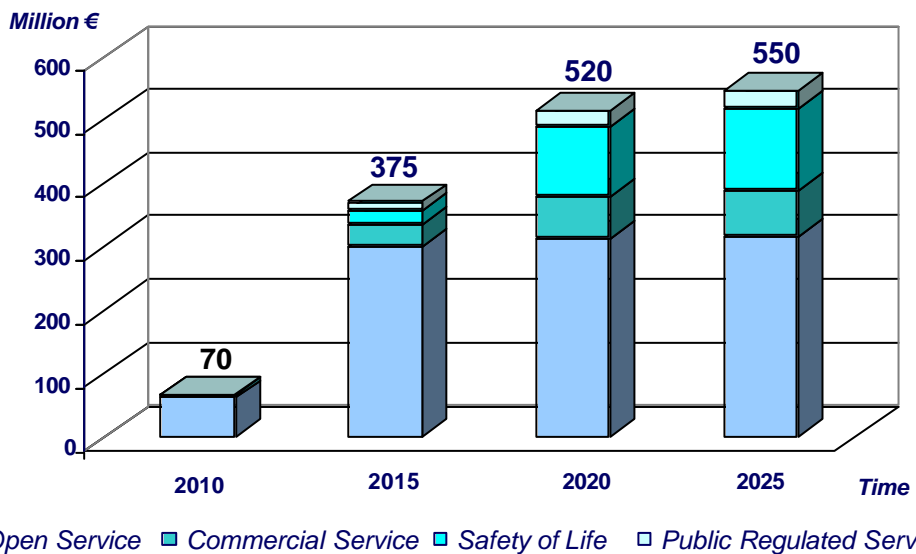
19



Sources of Revenues



Revenues for the GOC from Chipsets and Services by Service Type



■ Open Service
 ■ Commercial Service
 ■ Safety of Life
 ■ Public Regulated Service

Ref. 55_270503_3381_S_V3_20

20

(6) 我が国の測位システム整備・運用機関のあり方を検討する際の留意事項

対外的に留意すべき事項：

- 貿易取引上の障壁とみなされない配慮。
 - 対米国：「非研究開発衛星の調達手続き」(日本政府の自主的措置)
 - 対欧州：WTO 提訴(但し、欧州の宇宙機関は WTO 対象外となっているため、提訴する可能性は少ないと思われる)
- * 一つの解決策は National Security に位置付けること。

意図的ミスユースに留意すべき事項：

- 周辺諸国に与える影響を含めて配慮必要：説明責任あり。
- ジャミング装置の販売・購入・輸入・使用・所有の禁止法令の整備も必要となる。
- * 我が国のシステムとなれば米国任せにはできない。National Security に位置付けてロランや MSAS と同様に国家の関与が必須。或いは少なくとも監督権限を留保し得る形態。
欧州連合の Galileo 計画に学ぶ：
 - Galileo の管理運用を免許企業体組織 Concessionaire に委託(民間の効率経営の活用)
 - 政府規制機能としての Security Board の設置による監督(政府の監督機能の維持)
 - 『官から民へ』の政策に沿う。

GPS 補完としての留意すべき事項：

- GPS との相互運用性・互換性に関して『米国の七原則』を尊重する配慮。
米国の 7 原則：
 - 共通の GPS 時刻、座標基準、信号構造
 - GPS とのシームレスでグローバルな相互運用性
 - 無線航法周波数の安全性保護
 - 直接ユーザー課金なし
 - 開かれた信号構造と仕様
 - 受信機・利用サービス市場の透明性と自由競争
 - 軍民両用技術の国家並びに国際安全保障問題の認識

測位機能を有償とする場合に留意すべき事項：

- 誰が何をどのように保証するのか、できるのかの明確化が必要。
- <参考> Galileo における検討過程に学ぶ：〔添付-5〕
Galileo 関連の最新情報特集 :〔添付-6〕

以上